

# H3C クラウドデスクトップ VDIソリューション



◆ 自宅で仕事ができない／セキュリティ保護が不足している／O&Mが大量のリソースを消費している／  
ビジネスの復旧時間が長い／ユーザーの使用感が悪い…

## PCリソースの非移動性

- カスタマイズされたHW構成はサポートせず。
- データ内蔵PCの持ち出しはリスク大。
- HWリソースの共有利用のサポートは困難。



## 情報セキュリティー

- データはPCにローカルに保存。
- 各種ポートを制御するのは困難。
- ユーザー行動を抑制する事は困難。
- PC盗難は、データ損失や情報漏洩に繋がる。



## ビジネス保証

- PCを社員に配布には長時間が必要。
- オフィスでの利用場所は固定的。
- 端末障害には、オンサイト保守が必要。
- 個人データは紛失し易く、事業運営に影響を及ぼします。



新コンセプト

新しい経験

新しいO&M

新しい管理



従来の概念を  
変更する必要  
がある。

ユーザー  
習慣の変更  
と改善。

コンピュータ  
ルームを離れて  
オフィスエリア  
を離れる。

「チームモード」  
から「アグリゲート  
モード」へ。

Covid-19は改革をもたらし、管理、O&M、ユーザー概念の  
変更を加速し、企業の変革をますます速くします。



81%の組織が、仮想デスクトップをITシステムに組み込んだ、または組み込む準備をしています。

(リソース：IDCレポート)



## ◆クラウドデスクトップの利点



### ▶ 一元化されたセキュリティ制御

バックエンドに保存データがある為、どこでも自席のセキュリティポリシーでワーク。



### ▶ いつでもどこでもアクセス

端末とユーザーを切り離し、リモート作業を実現。



### ▶ 簡単に迅速な管理

一元化リソース管理で、デスクトップは数秒で割当て可能。



### ▶ 柔軟なリソース調整

オンデマンドでデスクトップリソースの割当てや、1ディスプレイで複数の仮想PC活用が可能。

## シン・クライアント

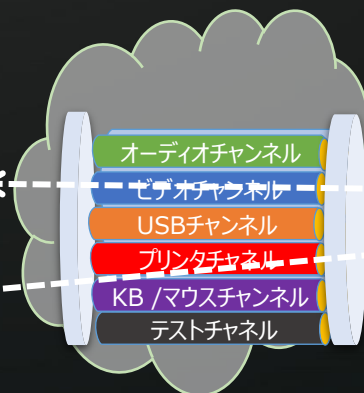
ユーザーアカウント

個人データ

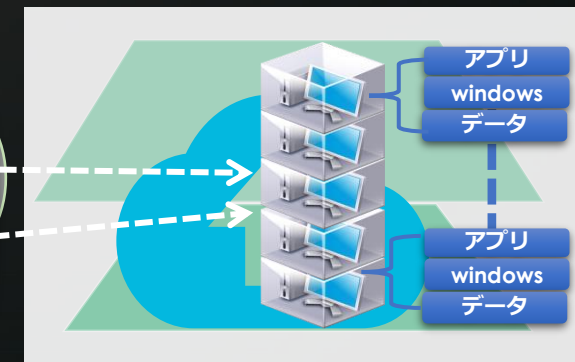
アプリケーション

OS

端末ハードウェア



## クラウドデータセンター



H3C独自開発のクラウドデスクトップ伝送プロトコルは、より低い遅延と高い品質でWANをサポートします。

- ▶ VDIは、広く受け入れられてるクラウドビジネスアプリケーションで、仮想化により、1台のサーバーで大勢の人が同時に作業するという要件を満たし、企業オフィス環境を「分散型PC」から「集中型オフィスデータセンタ」に変更できます。
- ▶ クラウドコンピューティングは、デスクトップの改革ステップをPC後の時代に導き、デスクトップとデータをクライアントから分離し、根本的なジレンマを解決します。



「共に、デジタルの未来のために」

## スペースコンソール

### ワークスペース

職場のシナリオを中心にする

VDI

IDV

VOI

### ラーニングスペース

学習と教育のシナリオを中心にする

VDI

VOI



ワークスペースとラーニングスペースは、スペースコンソールによって管理されています  
ラーニングスペースはVDIとVOIの2つのモードを含めています



## ◆特徴

1) H3C製VDIシステムのライセンス構成が単純です。(VDIシステムとしてVM数分のライセンスを購入。)

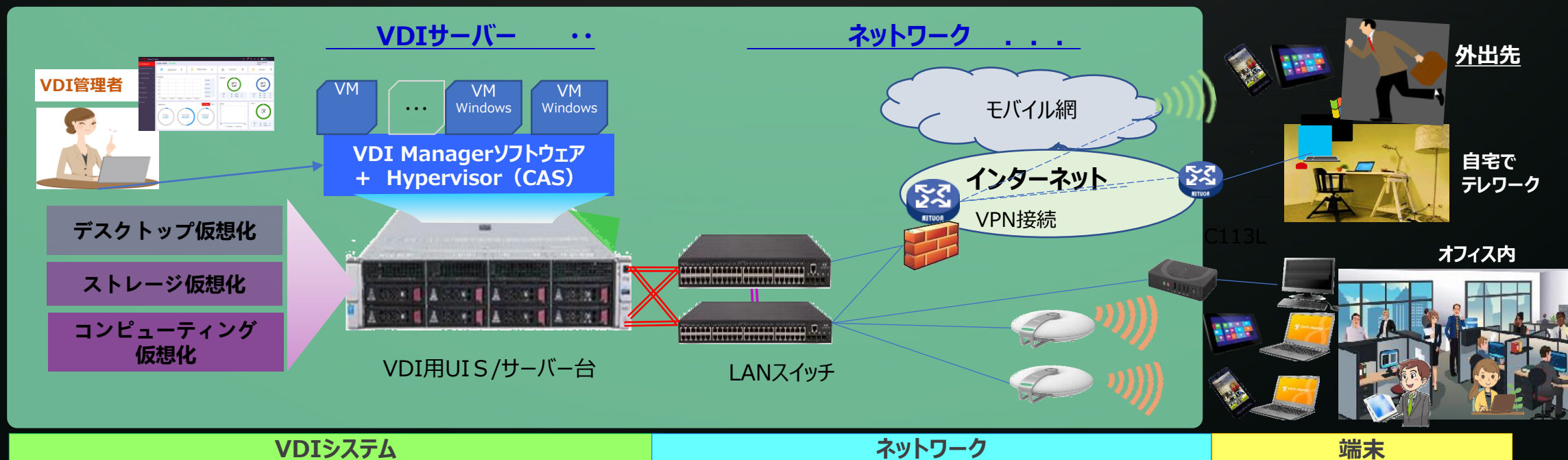
① 1 仮想デスクトップ = 1 VMとして想定しており、ライセンス購入は1回の購入のみ。

② VDIライセンスには、Hypervisor(CAS)、VDI manager、Client側のVDIアプリの利用が含まれます。

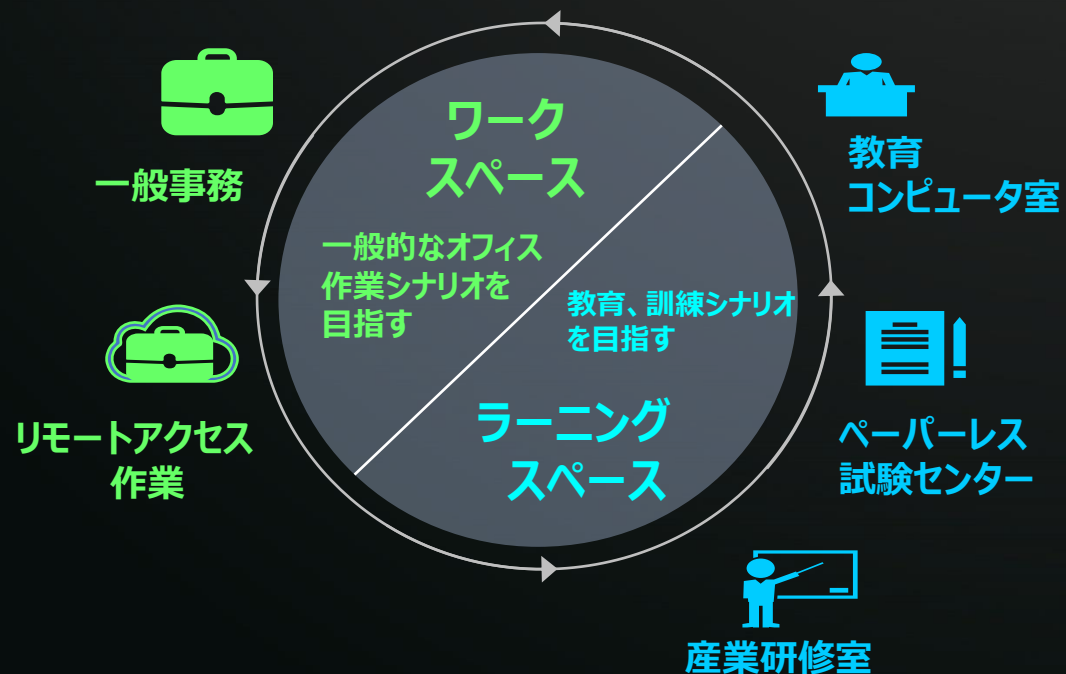
2) アプリやOSを必要としないCRT/KBを接続できるシンクライアントBoxも製品化されてます。

3) サーバー上の仮想デスクトップは、必要性能に応じて、vCPU数、メモリ/Disk容量、GPUの有無を簡単定義可能です。

(UIS製品/サーバー製品として、多様なCPU選択や、ストレージ性能向上へのキャッシュ・ストレージ選択が可能)



## ◆クラウドデスクトップの活用シナリオ



## ◆クラウドデスクトップのハイライト

- ▷ **アカウントローミングで、任意な場所でワーク&ラーニング**
- ▷ **アクセス承認と認証**
  - 情報セキュリティ条件が高い場合、特定ユーザーのみが特定の場所にあるクライアントから機密情報を使用してデスクトップにログインできる。
- ▷ **ネットワーク効率の高いVDP**
  - H3C独自開発のクラウドデスクトップ伝送プロトコルのVDPは、より低い遅延と高い品質でWANをサポート。
- ▷ **「クラウド-NW-端末」にオールラウンドセキュリティ保護提供。**
  - プラットフォーム保護、クライアント保護、デスクトップ保護と管理
- ▷ **v GPUは専門的な要件を満たす**
- ▷ **VIPユーザーへの特別な対応**
  - VIPデスクトップの体感確保の為に、リソースの予約や使用を最優先。
- ▷ **効率的な運良い保守**
  - 集中型データ、バッチ展開、自動管理、アクティブ・セキュリティ、オンライン拡張
- ▷ **より良い使用感で従来のPCのように機能します。**
  - 端末側VMと同時のシャットダウンと、NW状態をリアルタイム表示
  - レガシーPCをシンクライアント利用が可能。
  - 障害状態から迅速復旧と、ツールバーのカスタマイズ



# 導入事例

顧客のニーズに対応する豊富な経験と、  
VDIテクノロジーによる開発で、プライベートクラウド+VDIソリューションを  
大規模な医療機関や金融顧客にフルスタックで提供の実績が多数あります。



## ◆H3CのVDIソリューション提案

- 1) 高セキュリティ、高信頼性コンピューティングの提供で、いつでもどこでも仮想PC利用のユーザーニーズに向けて、H3Cの仮想デスクトップPCベースのVDIソリューションを提供。
- 2) 事前インストール、バッチ展開と、アップグレードを認識せずの端末利用と簡単運用を実現。
- 3) 高性能・高信頼・高スケーラブルな分散ストレージONEStorの採用。

**60+**  
ThinClient数

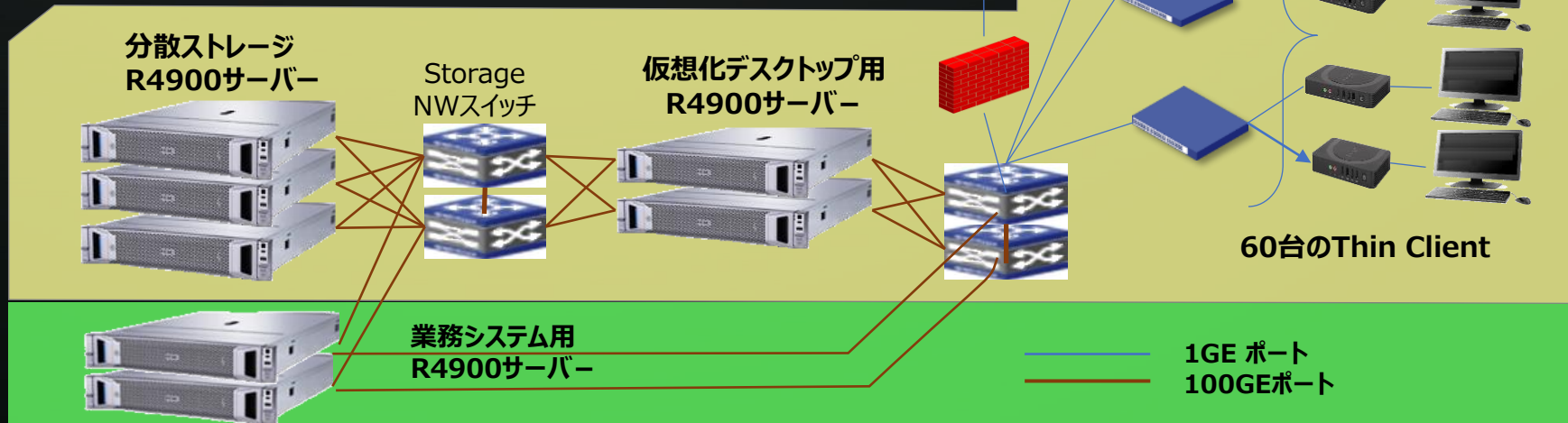
**1GE/10GE**  
端末アクセス/コア帯域

**仮想デスクトップ環境  
分散型高信頼ストレージ環境**



## ◆導入効果

- 1) 高信頼&高セキュリティ
  - ・コンピューティングとストレージ
- 2) クラウドVDI活用
  - ・いつでもどこでもからクラウドデスクトップ活用
- 3) ストレージの共有化
  - ・業務システムとVDIにて高信頼ストレージの共有





## ベストプラクティス：H3C 1万台以上のクラウドデスクトップ・アプリケーションをR&D部門で活用



5つのセンター(北京、杭州、成都、合肥、鄭州)：デスクトップクラウドPF  
 2つの場所(西安、上海)：専用回線のリモートアクセス  
 1つのプラットフォーム：1つのクラウドプラットフォームO & Mセンター  
**394**デスクトップクラウドサーバー **788** CPU  
**230**ストレージサーバー **6909T**の容量  
**10250**デスクトップクラウドVM **8000**以上の同時ユーザー

### ゆっくりと着実な

➤ **45%**  
 北京のR&Dチームにデスク  
 トップクラウドPFの構築を完了。  
**4000**以上のVMオンライン

### ラピッドコピー

➤ **90%**  
 成都、杭州、鄭州、合肥の研究開発  
 チームはすぐに続きました。  
**8000**以上のVMオンライン

### さらなる展開

➤ **95%**  
 専用線の西安と上海の半導体設計  
 R&Dチームからリモートアクセスで北京  
 と成都のデスクトップクラウドPFを利用。

### 完全なクラウド化

➤ **100%**  
 2つの場所と5センターの設置を完了。  
 統合デスクトップクラウドPFでの統合  
 管理。 **9400**VMオンライン

## ニーズに対応する豊富な経験と、VDI技術による開発で、クラウド+VDIを大規模な医療機関や金融顧客にフルスタックで提供の実績が多数あります。



青海省  
母子保健病院

・医療プライベートクラウドデスクトップ事例は、看護師ステーション利用を  
 満たす**200台のVDI端末**を展開。 端末ソフト更新や故障での業務  
 影響の軽減、PC上の医療記録データ等のローカル保存の排除で、  
 セキュリティ強化を実現。



广州xx行

・コロナ禍流行の間に、H3Cは、優れたパフォーマンスを備えた  
 クラウドデスクトップ環境を顧客に提供する為に、VDI  
 ソリューションの配置を効率的に。かつ迅速に実現しました。



「共に、デジタルの未来のために」

有難う御座いました！

